国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Press Release

令和　２年　５月　８日
東 北 地 方 整 備 局
鳴瀬川総合開発工事事務所

鳴瀬川水系鳴瀬川総合開発事業に係る環境影響評価書を縦覧します。

国土交通省東北地方整備局では、宮城県加美郡加美町字漆沢筒砂子地内で実施する鳴瀬川水系鳴瀬川総合開発事業に関して、環境影響評価法に基づく環境影響評価書の縦覧を令和２年５月１１日（月）から開始します。

≪評価書の縦覧≫

〇評価書の名称：鳴瀬川水系鳴瀬川総合開発事業環境影響評価書

〇縦覧期間：令和　２年　５月１１日（月）から
　　令和　２年　６月１０日（水）まで

〇縦覧場所：※縦覧時間、住所は別紙のとおり
国土交通省東北地方整備局
　河川部河川計画課、鳴瀬川総合開発工事事務所
宮城県
　環境生活部環境対策課
加美町
　加美町役場３階（建設課入口）
色麻町
　色麻町役場１階ホール

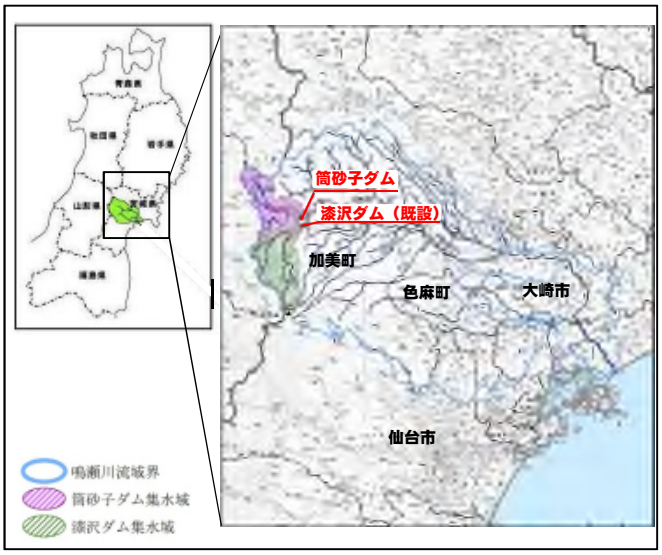
〈発表記者会〉
古川記者クラブ、東北専門記者会、宮城県政記者会、東北電力記者会

問い合わせ先：
国土交通省　東北地方整備局　河川部　河川計画課
課長補佐　沢田　健　（内線３６１９）
代　表　０２２－２２５－２１７１
国土交通省　東北地方整備局　鳴瀬川総合開発工事事務所
副所長　清水野　豊　（内線２０４）
代　表　０２２９－２２－７８１１

別　紙

鳴瀬川総合開発事業の目的

鳴瀬川総合開発事業は、鳴瀬川支川筒砂子川の宮城県加美郡加美町字漆沢筒砂子地内に筒砂子ダムを建設し、併せて既設の漆沢ダムの容量再編によって、洪水調節、流水の正常な機能の維持、かんがい用水の補給及び発電を行うものです。



評価書縦覧の趣旨

「環境影響評価」は、事業の実施による環境への負荷をできる限り回避・低減し、環境の保全についての配慮がなされるように、必要な手続きを行うものです。

評価書は、事業の環境への影響について、調査、予測及び評価を実施するとともに、各環境分野を専門とする学識経験者等７名からなる『鳴瀬川総合開発環境検討委員会』からの技術的助言のほか、住民や県知事並びに国土交通大臣からの意見を踏まえてとりまとめたものです。

評価書の縦覧は、環境影響を受けるおそれがある地域等において、評価書が確定したことを公告し、その内容を確認できるようにするものです。

評価書の主な項目

①. 事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地
②. 対象事業の目的及び内容
③. 対象事業実施区域及びその周囲の概況
④. 計画段階環境配慮書に関する内容
⑤. 方法書についての意見と事業者の見解
⑥. 対象事業に係る環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法
⑦. 環境影響評価の概要
⑧. 環境影響評価に係る業務の一部を委託された者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地
⑨. 準備書についての意見と事業者の見解
⑩. 評価書作成に当たっての準備書記載事項との相違の概要
⑪. 評価書補正に当たっての評価書記載事項との相違の概要

評価書の縦覧

縦覧期間

令和２年５月１１日（月）から令和２年６月１０日（水）まで
ただし、土曜日、日曜日、祝日及び年末年始を除く。

縦覧場所、時間

・**国土交通省東北地方整備局**　河川部河川計画課
［住所：宮城県仙台市青葉区本町３丁目３－１ 仙台合同庁舎Ｂ棟］
午前９時１５分から午後６時まで

・**国土交通省東北地方整備局**　鳴瀬川総合開発工事事務所
［住所：宮城県大崎市古川旭３丁目８－１８］
午前９時から午後５時４５分まで

・**宮城県**　環境生活部環境対策課
［住所：宮城県仙台市青葉区本町３丁目８－１］
午前８時３０分から午後５時１５分まで

・**加美町**　役場３階建設課入口
［住所：宮城県加美郡加美町字西田３－５］
午前８時３０分から午後５時１５分まで

・**色麻町**　役場１階ホール
［住所：宮城県加美郡色麻町四竈字北谷地４１］
午前８時３０分から午後５時１５分まで

◎なお、縦覧期間中は国土交通省東北地方整備局鳴瀬川総合開発工事事務所ホームページでも縦覧できます。

鳴瀬川総合開発工事事務所ホームページアドレス
http://www.thr.mlit.go.jp/naruse/index.html

参考資料

鳴瀬川総合開発事業に係る評価書等の概要

環境影響評価書の手続きとその位置づけ

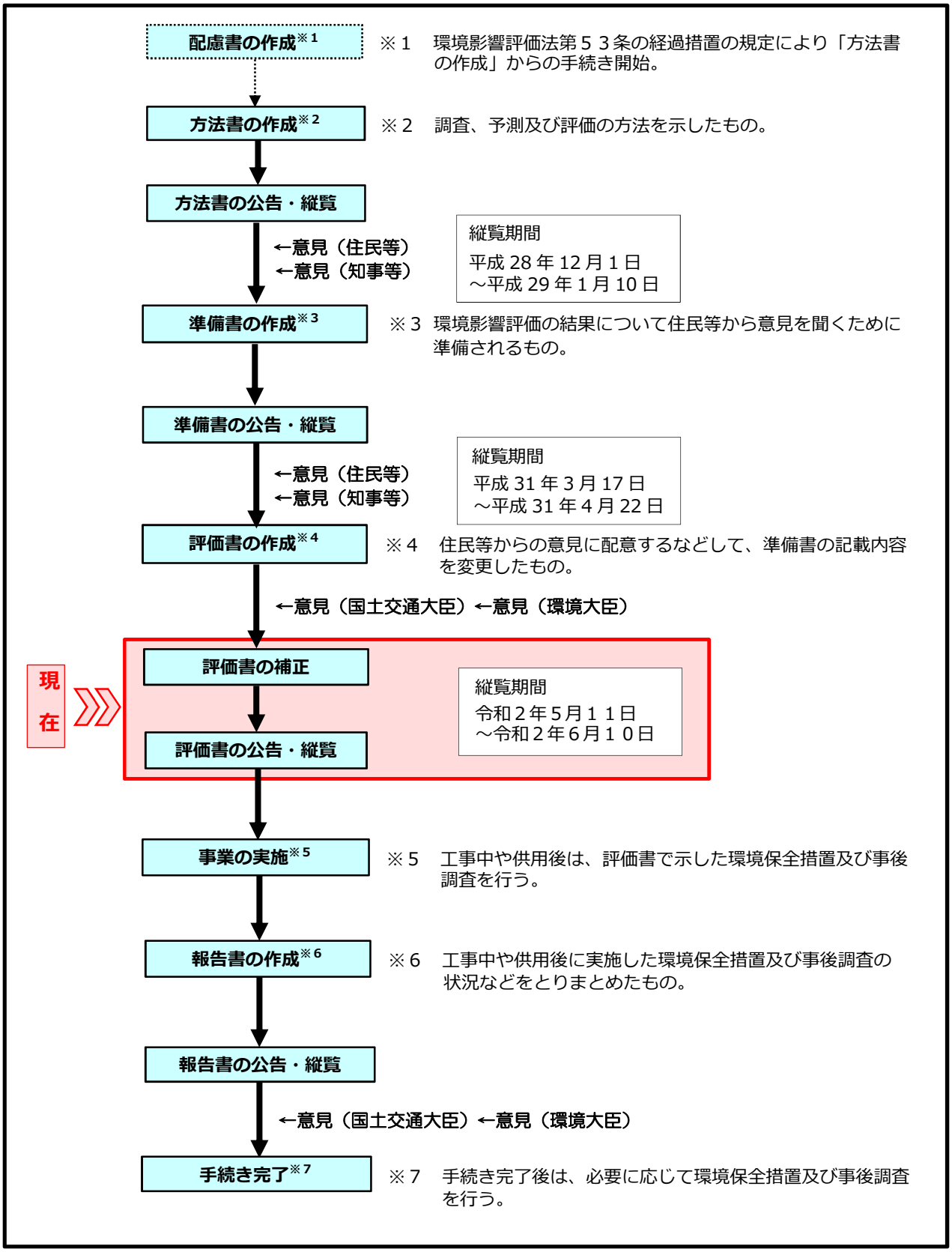


図１ 環境影響評価の手続きの流れ

鳴瀬川総合開発環境検討委員会について

環境影響評価の検討にあたり、専門家より環境面からの技術的な助言を得ることを目的として、「鳴瀬川総合開発環境検討委員会」（以下「委員会」）を設置し、検討を重ねてきました。

委員会は、以下に示す７名の委員により構成され、計５回の委員会を開催しました。委員名簿並びに開催日と主な審議内容は以下のとおりです。

委員名簿

※順不同　敬称略

所　属　等	氏　名	備　考
東北鳥類研究所　所長	由井（ゆい）　正敏（まさとし）	生物学（猛禽類） 【動物、生態系】
東北大学大学院 工学研究科　准教授	梅田（うめだ）　信（まこと）	環境水理学 【水質】
宮城教育大学 教員キャリア研究機構　教授	斉藤（さいとう）　千映美（ちえみ）	生物学（哺乳類） 【動物、生態系】
仙台大学　名誉教授	宍戸（ししど）　勇（いさむ）	生物学（底生動物） 【動物】
岩手大学　名誉教授	菅原（すがわら）　亀悦（きえつ）	植物学 【植物、生態系】
ＮＰＯ法人シナイモツゴ郷の会 副理事長	高橋（たかはし）　清孝（きよたか）	生物学（魚類） 【動物】
宮城教育大学 教員キャリア研究機構　教授	溝田（みぞた）　浩二（こうじ）	生物学（昆虫類） 【動物】

※備考は本委員会における助言分野

委員会の開催状況



委員会の開催日と審議内容

委　員　会	開　催　日	審議内容
第1回	平成28年2月9日	委員会の設立、環境影響評価の行程、対象範囲、方法書（案）について
第2回	平成28年6月20日	環境影響評価の工程、範囲、方法書（案）、前回委員会での指摘と対応状況、平成28年度 調査計画について
第3回	平成31年1月10日	鳴瀬川総合開発事業の概要、準備書（案）について
第4回	令和元年11月25日	準備書についての意見と事業者の見解、評価書（案）について
第5回	令和2年3月25日	国土交通大臣意見に対する事業者の対応（案）、鳴瀬川水系鳴瀬川総合開発事業環境影響評価書に係る補正（案）について